

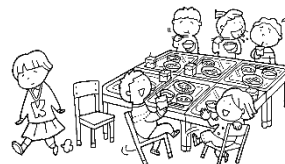
食事のマナーについて考えよう!



食事のマナーは、相手への思いやりの気持ちを表すために、あるものです。

コロナ等の感染症予防のための対策が緩和されて、多くの人と一緒に食べる機会が増えました。

2年生は道徳の時間で、「黙食」などの、過去の経験を振り返りつつ、改めて、「食事のマナー」について学習し、一緒に食べることの楽しさに気づき、これからの自分の行動について考えました。



★食育授業 「みんなで一緒に楽しく食べるために」

<授業後の感想>



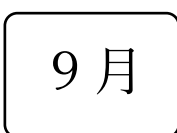
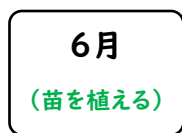
- ・みんなで話し合っ、改めて食事について考えることは大切だと思った。
- ・みんな食べ方に対する考え方が違って面白かった。もっと食事のマナーについて調べてみたい。
- ・そしゃく音やクチャラー（口の中に食べ物を入れたまましゃべる人）は、みんな嫌なんだと思った。
- ・食事中は、自分のこれまでの生活を見られるということ！日頃からマナーに気を付けようと思った。
- ・多くの人が、「誰かと一緒に食べる」の良い点に、<コミュニケーション>や<団らん>と書いていた。そのくらい食事は大切なのだと思った。
- ・私のマナーはしっかりしていると思っていたが、授業を通して少しいい加減な所もあったと感じた。
- ・食べ方について、みんなと考えて答えを出すのは楽しい。



キーワード…<自分の行動を改めて考える> <違いに気づく>

<庭中・農園だより> 【さつまいも】

食べられるまでには、時間がかかる



秋の収穫

